

## 『東華 RC 創立 26 周年と台湾コロナ事情』

コロナ感染増加はやや鈍化したとはいえ、東京や大阪の1日の感染者数は10,000人を超えており、多くの重症者がおられます。残念ながらまだピークアウトしたとはいえません。



さて、先日台北東華 RC の P Roger Lee 会長から3月18日(金)に予定されている創立26周年祝賀会へのご案内をいただきました。残念ながらコロナ禍の状況を鑑み、参加はできないため祝辞を送りました。

台湾は2020年のパンデミック宣言以後の感染者総数は19,000人あまりで死者数は851人と報告されており、現状の東京の1日の感染者数と匹敵する位で、日本とは桁違いの少なさといえます。

台湾のコロナ対策は日本とは全く異なったものであり、デジタル担当の閣僚も務めた天才オードリー・タン氏をはじめそれぞれの専門家の指揮の下、優れたコロナ対策は以前から評価されています。もちろん全く同様の対策は日本では難しいかもしれません。

しかし、大勢が一堂に会しての RC 周年祝賀会が開催できる台湾の現状は、羨ましい限りであります。

最近5年以内入会の会員の皆様はご存じないともいますが、甲子園 RC は東華 RC と深い友好関係があり、お互いの周年事業などにも多数メンバーでの交流がありました。コロナ禍でしばらくは中断していますが、感染収束後には交流が再開されることを望んでいます。そのときは皆さん一緒に台北に行きましょう。